



國學院大學  
 栃木中学高等学校  
 〒328-8588  
 栃木市平井町608  
 ☎(0282) 25511  
 校報編集委員会

〈6月の行事予定〉

- 1日 夏服着用 美化の日 実検1次  
全校朝礼(中)
- 先覚招待説明会(高B3年)
- 3日 全校朝礼 生徒総会(高)
- 4日 内科検診①(高1年)
- 5日 検査待機(中・高)
- 6日 小論文検試(高3年)
- 7日 歯科検診(高3年)
- 耳鼻科検査(中・高2・3年対象者)
- 6~7日 第1回校内実力試験(中)
- 7日 第1回懇親説明会(中)
- 8日 進研マーク検試(高3年)
- 第1回一日体験学習会(中)
- 11日 眼科検診(高 欠席者)
- 11~12日 校内検試(高3年)
- 12日 芸術鑑賞(高2年)
- 13日 内科検診②(高1年)
- 14日 漢字検定 父母会開大見学会(高)
- 第2回懇親説明会(中)
- 15日 スポーツフェスティバル(中)
- 大学出張講義(高)
- GTEC(高)
- 19日 第1回進路希望調査(高)
- 22日 第2回一日体験学習会(中)
- 24日 佐々木周平先生生誕の日(中・高)
- 27日 職員研修(高)
- 芸術鑑賞(中)
- 30日 英語検定2次(中・高)

## 平成から令和へ

### 國學院大學栃木高等学校 教頭 飯村 友季子



### 平成を振り返る

今年5月1日、日本の憲政史上初めて、かつ天皇の皇位継承の歴史上202年ぶりとなる天皇陛下の生前退位による皇位の継承に伴って、各地で様々な慶祝の行事が催され、マスコミで「平成」時代を回顧する放送が多く企画されていた。

昭和に生まれ、幼少時代、青春時代を過ごし、平成の幕開けと同時に本校に赴任することで社会に出た私は、まさに平成とともに生きてきたといえる。昭和の時代も敗戦後の復興から高度経済成長へと大きく変化した時代であったが、平成における変化もまた、とても大きかったと思う。私

が教員になった頃はまだPCやインターネットなどなく、試験問題やプリントなどは液晶画面に2行くらいしか表示されないワードプロセッサで作っていたし、海外へはエメールアドレスを送っていたのだが、今やPCがなければ仕事ができ、立たないくらいであるし、インターネットで瞬時に海外のニュースを知ることができ、今やIT時代を超えてIoT時代へ突入し、ますますAIの活用も進むと見込まれている。同じように学校、教室も大きく変化してきた。

教壇で熱弁をふるい、また赤ペンを持って丸付けをする姿に憧れて教員になったのだが、当時の本校は在校生が2000名を超え、1クラスの人数も50名を超えていた。最初の中間試験で300枚を超える答案を採点して一気に採点嫌いになったものだ。初めて担任したのは国際情報科の1年生で平成5年のことだ

った。その頃はとにかく「クラス全体」で何ができるか、「クラス全体」がどうなるかということが最優先だった。特に文化祭や体育祭といった大きな行事でどういう成果をおさめるかがとても大事なことで、教育の中心だったと思う。



書道部「令和」パフォーマンス

そうした中、まず初めの変化として衝撃的だったのは、「ゆとり教育」と行き過ぎた「平等意識」だった。週休2日になり、教科書内容は大きく削減され、「競争」が悪のように言われるようになり、中学校の教育現場から偏差値が消えた

多くの小学校で運動会の徒競走は一緒に走った者同士が手をつないで一緒にゴールするという奇妙な光景が多々見ら

れ、私は違和感を感じた。機会こそ平等であるべきだが、個々の能力や可能性は千差万別であり、結果に平等を求めたのはいかげなものかと思つたものだ。しかしのちに学力低下や学びから逃走する子供が増したのは「ゆとり教育」の弊害だとされ、大きな方向転換を余儀なくされるようになった。ただ今から思えばすべてを否定するものかどうかという気もする。この「ゆとり教育」がもたらした世の中の風潮によって週休2日が当たり前になると、人は家庭を顧みる余裕が生まれ、家族と過ごす時間も増し、「一個人の人としてどう生きるか」を見直す機会が与えられた、とも言えるのではないかと思う。

### 「令和」の時代へ

そして訪れたグローバル社会と少子高齢化社会。子供の数はどんどん少なくなり、私の住む町も4人に1人以上が高齢者となった。教育現場では1クラス35名までが適当とされ、本校でも20名台のクラスが珍しくなくなってきた。今求められている教育とは何かを常日頃考える中で、遂に文部科学省による教育改革が打ち出された。

グローバル社会とは、言い換えれば生き残りを賭け「世界

を相手にした競争社会である。生き残れるかどうかという熾烈な争いが展開されていく中で、若者たちが何を身につけて大人になるべきか。現在の日本の豊かさや平和、そして一人ひとりのかけがえのない命を守っていくにはどういう教育が必要とされているのかがまさに今問われている。かつて先進的役割を担っていた日本の半導体分野も半世紀もたたないうちに世界に遅れをとるようになった。改革は急務であると言えるだろう。

平成という時代は昭和の時代の「没個性」から脱却しようとして葛藤した時代と言えるのではないか。そうならばこれからの令和の時代こそ焦点を「個」にあて、一人ひとりの可能性をしっかりと引き出して伸ばし、誰一人埋もれることなく社会で活躍できる力を身につける教育が求められているのではないか。この教育改革がめざしているのは、自分の頭で物事を考え、真価を見極め、そしてそれを発信できる人間、すなわちこの厳しいグローバル社会の中で日本の未来を支える役割が果たせる人間なのだろう。ならば今こそ本校が実践する、一人ひとりに寄り添い、個々の能力、可能性を最大限に伸ばす教育が必要といえるのだと思う。

# 「3年間の土台を築く」 ～第1学年生徒研修～

4月25日(木)～27日(土)、第1学年生徒研修が福島県郡山市磐梯熱海にある「ホテル華の湯」に於いて実施された。この研修は、新入生が3年間の学校生活の土台をつくり、クラス内および学年全体の親睦を深めるために行われている。生徒たちは、集団生活を通して、規律を正しく守る大切さや責任感を自覚するとともに、学習習慣を強固なものにする姿勢を身につけていた。

NSTAGコースのプログラムの中心は、学習習慣の確立であった。各コースで英数国3教科の授業を行い、その前後に予習と復習の時間を設けることで、自宅で行うべき予習・復習のサイクルの大切さを体感した。最終日には確認テストが行われ、各自が自分の学習の成果を確かめ、上位者は閉講式で表彰された。

## NSTAGコース

4月25日(木)朝、四十周年記念館において結団式が行われ、全コースが一堂に会した。初めての宿泊研修に臨むためか、やや緊張した面もちで集合していた。小嶋研一教務部長から「相手の目を見て話を聴くような、積極的な心構えでこの研修に参加してきてください」と訓示があった。



結団式



校歌の練習



学習活動(数学)

その他、校歌の全体練習やレクリエーション活動などの時間も設けられ、生徒は集中して取り組んでいた。



車中学習



体育活動(集団行動)

2泊3日の研修に於いて学習活動、校長講話、体育活動などの多彩なプログラムが組まれ、生徒は一つひとつの活動に力を合わせて取り組んでいた。

Bコースの研修は、3つの目標に向けて取り組んだ。まず本校の求める人間像を理解すること、次に将来の進路に向けて今後3年間に於ける学習指導がどう展開するかを知ること、そしてホームルームや部活動における「和」について学ぶことである。

## Bコース



食事風景

(S1組 永田 萌果)

私たちはこの生徒研修に、高校生としての自覚を持ち、学習習慣を身につけるといふ目標を持って臨みました。研修を終えた今、特に成長できたと思えたことは、学習に取り組む集中力と、周囲の人たちに気遣うことのできる協調性です。初日は、今までと同じような心構えで研修場所に来ていた私たちがでしたが、講座を受けた、自習を重ねる内にクラスの雰囲気が変わりました。皆が限られた学習時間を、密度の高い時間にしたよさという気持ちになっていったのです。今後、研修で学んだことを活かして行きたいと思えます。

## 生徒の感想



学習活動(学校行事を学ぶ)

(B1組 栗原 紳汰)

この生徒研修で多くのことを学ぶことができました。当初、どのクラスも団体での行動が遅く、5分前に整列する目標が達成できませんでした。しかし二日目、三日目になると次第にきびきびとした行動ができるようになりました。また集団行動の練習や発表を通じて、クラスの団結力が深まりました。クラスの皆が意見を話し合ったり、お互いに注意し合うなど、入学してまだ1か月しかたっていないのに、この研修を通じてお互いの距離が縮まったことを実感しました。今後も高校生として自覚ある行動をしたいと思っています。

### 「令和」に求められる人材として

全校朝礼校長講話(要旨) 高等学校長 青木一男

令和元年最初の全校朝礼が5月7日(火)四十周年記念館で行われた。まず一年生の生徒研修の成果を見せる校歌斉唱。その後全校生徒での校歌斉唱を行った。青木校長は講話の中で、「5月1日に元号が変わり、一つの時代が終わりました。平成を振り返ると、感動する場面がたくさんあります。だが、大災害に見舞われた時代だったことも印象に残ります。同時に震災の後すぐに個人でボランティアに駆けつけた人々の姿、復興に尽力する人々の姿に、『どのような目にあっても立ち上がり、学んだことを次に生かしていく』ことを学びました。

令和という時代はグローバル化、少子高齢化、AIの発達による仕事の変化など、先の見えない時代です。ですから思考力、判断力、表現力、そして協働して課題を解決する力が必要だとされています。それを身



『令和』初の校歌斉唱

に輝いていたことや、野球部の先輩達が献身的にサポートする姿に感動したことを思いやりの心を持って周りの人とのコミュニケーションを大事にしていきたいと考えたことなど、君たちの決意を読んでいると、何故人として生きていく上で大事なのか分かっていくようです。これからはそれを現実に行っていくようにしましょうと述べた。

### 情報モラル講演会 開催

5月23日(木)四十周年記念館において、昨年、一昨年に引き続き、NTTドコモ株式会社の西真智子氏を講師に、1年生対象の情報モラル教室「NTTドコモ スマホ携帯安全教室」が開催された。現在ほとんどの生徒がスマートフォンを携帯し、ツイッターやLINEといったSNSを利用している。そうしたアイテムは一面便利で防犯対策や地震や台風などの災害時にも大きな効果があると思われがちだが、反面、使い方を誤ると事件に巻き込まれたり、知らない間に犯罪に加担していたり、本人が気づかないうちに他人の権利を侵していたり、というケースが起こりうるものである。

今回の講演会では、スマートフォンや携帯電話などの便利なツールを安全に使いこなすためのルールを学ぶことや、社会生活を円滑に過ごすために、SNSの場でしてはいけないことなどを、動画などを用いて具体的に学ぶことができた。生徒たちは自らの体験に思いを重ねて真剣な表情で聞き入っていた。



情報モラルを考える

### ～国民体育大会に向けて～ 6部9種目強化校認定

昭和55年の第35回国民体育大会(栃葉国体)以来、42年ぶりとなる、2022年に行われる予定の第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)に向けての今年度の強化指定校が発表され、本校から6部9種目の部活動が認定された。対象の部活動は以下の通り。

#### 重点強化拠点校 強化推進拠点校

- ・バレーボール部(女)
- ・柔道部(男)
- ・ハンドボール部(男)
- ・陸上競技部(女)
- ・ラグビー部(男・女)
- ・ハンドボール部(女)
- ・柔道部(女)
- ・なぎなた部(女)

●各コースは、次の記号で表示されます。

中高一貫コース	N
特別選抜Sコース	S
特別選抜コース	T
選抜コース	A
グローバルコース	G
文理コース	B



力強い筆捌きを披露

### 書道部「令和」パフォーマンス

5月1日(水)～2日(木)にかけて、とちぎ山車会館前広場を中心に「とちぎ山車まつり」春の陣が実施された。これは新元号制定記念事業の一環として開催されたもので、本校からは書道部が参加し、まつりのスタートを華やかに彩る「書道パフォーマンス」を披露した。

今回のパフォーマンスは、①新しい世の中をイメージして「道」と大きく描いた作品と、②新元号「令和」と大きく書いた作品の2点を書き上げた(写真は一面に掲載)。駆けつけた市長の大川氏を囲んで、パフォーマンスを行った部員ともども新しい元号を祝福した。なお、完成した作品は栃木市役所に展示される予定である。



市長を囲んで部員たち

### 教務日誌抄(高校)

7日(火)	全校朝礼 美化の日
8日(水)	検尿
9日(木)	1・2年小論文模試 1年歯科検診
17日(金)	塾対象説明会 3年内科検診
18日(土)	授業参観
21日(火)	23日(木) 父母会総会 中間試験
23日(木)	1年情報モラル講演会
24日(金)	中間試験一部実施
25日(土)	3年全統記述模試
27日(月)	6月15日(土) 教育実習
28日(火)	3年内科検診
29日(水)	30日(木) 校内競技大会

# 平成30年度 修学旅行報告

3月に高校2年生による修学旅行が行われた。第679号で紹介した通り、訪問先は、S・T・A・Bコースが広島・京都方面、Nコースが台湾、Gコースがハワイである。本号には、各コースの代表生徒1名が書いた感想を掲載する。

S・T・Aコース  
京都・広島方面  
高田 佳澄(S3年)



京都にて着物体験

行く前は長そうだと感じていた4泊5日の修学旅行は、振り返ると充実してあっという間に過ぎてしまいました。

初日訪れた厳島神社。青い海に朱色の大きな鳥居が印象に残っています。ちょうど引き潮の時間帯だったので、鳥居を真下から見ることができました。ガイドさんから鳥居が海底に固定されていないと聞き、驚き

ました。倒れてくるのではないかと、思うほどの迫力がありました。

京都の班別行動では、着物で伏見稲荷大社を参拝しました。着物で歩くだけでも大変で、その上、坂も登ったのでとても疲れました。しかし、木々の間から差し込む光の中にあるいくつもの連なる鳥居を見て、神聖なものを感じ、心が清らかな気になる感じがしました。美しい景色、日本の歴史などを肌で感じ、記憶に残る体験ができた修学旅行になりました。

Bコース  
広島・京都方面  
小宮 優輝(B3年)

長いようで短かった修学旅行では、京都において日本の歴史に触れ、その良さを改めて知ることができ、また、広島においては戦争の悲惨さを感じるなど、普段は体験できない貴重な数多くの経験をすることが出

来ました。それにより、クラスの仲間との絆を深め、たくさんの思い出を作ることができました。

特に淡路島でのイルカとのふれあい体験では、天候には恵まれなかったものの、めったに触れることのできないイルカと共に過ごした時間はとても楽しく、あっという間に過ぎてしまいました。

このような思い出を作る事ができたのは、一重に僕たちを優しく見守ってくれた両親や、生徒のことを第一に思い、指導してくださる先生方がいてくださったおかげです。先生方があって厳しく指導してくださったからこそ、みんなが協力して活動することができ、一人も欠けることなく、完全に修学旅行を終えることが出来たと思います。



イルカとのふれあい

Nコース  
台湾  
小林 葉(N3年)



小籠包作りに挑戦

B&Sプログラムがありました。私たちの班は現地の大学生の方に中華料理のお店やカフェを案内してもらいました。とても濃い1日になりました。班員との絆も深まりました。

その他、総督府を見学、ディナークルーズ、小籠包作り体験など多くの経験をし、見聞を広め、仲間との友情を深めることができました。

この修学旅行でたくさんの台湾の文化や歴史に触れ、日本との違いを知ることができて充実した5日間でした。

Gコース  
ハワイ  
網本 彩音(G3年)

今回の旅行では、様々な名所に行ったり、ホームステイをして、ハワイの家庭生活に参加させていたたい

顔で私たちのことを迎えてくださったので交流が楽しくかったです。台湾の学生さんが日本語で話しかけてくれた時はとても嬉しく、行く前に感じていた不安もだいぶなくなりました。おかげで会話も盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。

3日目は、修学旅行の中で一番楽しみにしていた、

シオンを行うなどの体験を通し、自分の興味があった食文化について、日本との類似点や相違点を見つけたら、ハワイ独自の食文化のルーツなどを知ることができ、楽しい時を過ごすことが出来ました。

また、今回の旅行はクラスでの団結が強く、どんな活動もみんなと一緒に楽しむことができました。その中で、文化の違いをお互いに認めることの大切さ、自分の意思を相手にきちんと伝えるために、様々な試行錯誤をしながらコミュニケーションをとることの大変さを知りました。それらは、これからの生活が必要であり、とても重要なことだと思っています。この思い出を糧にして、これからの生かしていきたいと思っています。



現地の学生との集合写真

# 栃木県高等学校総合体育大会 関東大会出場へ

## 個人5選手 演技4組 なぎなた

5月1日(水)、本校なぎなた道場。

リーグ戦で行われた個人試合の部は、齋藤友里菜選手(A2年)と木滑あゆみ選手(B3年)が8勝1敗で並んだが、総本数で齋藤選手が優勝を決めた。



個人試合の部 木滑選手(左)対 毛束選手(右)

### ▽個人試合の部

- 優勝 齋藤友里菜(A2年)
- 2位 木滑あゆみ(B3年)
- 3位 押田 沙夕(B2年)
- 5位 川島 愛(G2年)
- 6位 渡邊 雪音(A2年)

### ▽演技試合の部

優勝 川島・押田組

## 柔道

男子無差別・女子3階級制覇  
出場する。

5月4日(土)～5日(日)、栃木県武道館。

個人戦では、男子無差別級で高嶋智大選手(B3年)が奈良信幸選手(B3年)と同校対戦し優勝、女子は7階級中3階級で優勝した。また、団体戦では、男子が白鷗足利高校に善戦するも0対2で準優勝。女子は決勝、1対1で迎えた大将戦で小泉咲希選手(B3年)が合わせ技で一本を奪い6年連続8回目の優勝に輝いた。この結果、男女団体、個人8名が、関東大会に出場する。

### ▽個人戦

- 男子無差別級  
優勝 高嶋 智大
- 2位 奈良 信幸
- 女子52kg級  
優勝 富張さやか(B3年)

## ラグビー

5月11日(土)、栃木市総合運動公園陸上競技場。昨年12連覇を阻まれた佐野日大高校を相手に13トライを奪った。F B山田翔平選手(B3年)も安定したキックで得点を量産し、89対0で快勝。2年ぶりに王座を奪還した。



ラグビー部 王座奪還

## 13年連続 33回目の優勝 バレーボール

5月12日(日)、栃木県体育館。

決勝戦は、昨年度2月の新人戦で敗れた佐野日大高校を相手に、セットカウント2対0で勝利。新監督の下、Wエースのチユク・ピヨンセサトミ選手(B3年)、中峯ヒビアン選手(B2年)の活躍で13年連続33回目の優勝を手にした。

## 男子ハンドボール

5月11日(土)～13日(月)、本校体育館。

決勝は小山西高校との対戦。前半はパスミスが多くリードを許したものの、守って走ると言う本来のプレーを貫き、32対18で21年連続43回目の優勝に輝いた。



前原知貴選手(B3年)のシュート

## 男女ともに健闘 陸上競技

5月11日(土)～14日(火)、栃木県総合運動公園陸上競技場。

インターハイ予選も兼ねた北関東大会への出場を決めた選手は次の通り。

- ▽男子
  - 800m 2位 鈴木景仁(A3年)
  - 1500m 優勝 鈴木景仁(1分53秒65)
  - 4分03秒53
  - ▽女子
    - 100m 3位 高橋瞳仁(B3年)
    - 200m 優勝 高橋瞳仁(25秒35)
    - 3位 古山美優(B2年)
    - 6位 大橋麻友(B3年)
    - 400m 優勝 高橋瞳仁(57秒77)
    - 2位 古山美優(58秒39)
    - 6位 大橋麻友(1分00秒72)
    - 800m 6位 成瀬 叶(B3年)
    - 100m ハンドル 優勝 矢口莉子(B3年)
    - 400m ハンドル 優勝 矢口莉子(1分04秒70)
    - 4x100m リレー 優勝 荒井麻帆(B2年)
    - 4x400m リレー 優勝 矢口・高橋・大橋・古山(3分54秒09)

関東大会出場部への応援よろしくお願ひします。

種目	開催日程	開催地	会場
バレーボール	6月1日(土)～2日(日)	千葉県	東金アリーナほか
柔道	6月1日(土)～2日(日)	群馬県	ALSOKぐんまアリーナ
なぎなた	6月1日(土)～2日(日)	茨城県	茨城県武道館
ハンドボール	6月1日(土)～3日(月)	東京都	多摩市総合体育館
ラグビー	6月8日(土)～9日(日)	神奈川県	相模原ギオンスタジアムほか
陸上競技	6月14日(金)～17日(月)	茨城県	笠松運動公園陸上競技場



優勝を決めた鈴木景仁選手(左)



800m入賞 成瀬叶選手(左)

# 入試関連情報コーナー

未来を拓く

# FOR YOUR FUTURE

## 高等学校

普通科

特別選抜Sコース  
特別選抜コース  
選抜コース  
文理コース  
※グローバルコースは募集停止



Come on in 国学院 (昨年度)  
オープニング セレモニー

### 国栃チャレンジ 学力診断テスト

受験料  
無料

10/13 日  
3教科及び5教科  
《中学3年生対象》



### Come on in 国学院 一日体験学習

第1回 7/27 土  
第2回 8/4 日

9:00~9:15 オープニングセレモニー  
9:20~10:05 オリエンテーション  
学校紹介・部活動紹介  
10:30~12:20 講座・校内見学

中高  
合同実施

### 入試説明会・個別相談会

第1回 9/28 土 第5回 11/23 土祝  
第2回 10/27 日 第6回 12/1 日  
第3回 11/2 土 第7回 12/7 土  
第4回 11/17 日 第8回 12/8 日

第1回~第5回 場所:本校キャンパス  
(第6~8回は栃木駅前学園教育センター)

開始時間 9:30~

説明・校内見学・個別相談

(第3回:11/2・第7回:12/7のみ14:00~)

※予約の必要はありません

### 國學院大學栃木中学校・高等学校 令和元年度地区別学校説明会・個別相談会

<中学・高校 同時開催>

開催日	会場
6月	7 金 鹿沼市 鹿沼市民文化センター
	11 火 佐野市 佐野市文化会館
	春日部市 春日部市民文化会館
	12 水 結城市 結城市民情報センター
	羽生市 ワークヒルズ羽生
	13 木 壬生町 壬生中央公民館
	白岡市 白岡市コミュニティセンター
	18 火 宇都宮市 宇都宮市文化会館
19 水 久喜市 久喜総合文化会館	
	野木町 野木町文化会館 エニスホール
加須市 市民プラザかぞ	

開始時刻 18:30~

開催日	会場
6月	20 木 足利市 足利市民プラザ
	古河市 スペースU古河
	21 金 筑西市 しもだて地域交流センター アルテリオ
	越谷市 越谷コミュニティセンター
	25 火 小山市 小山市立生涯学習センター ロプレ6F
	宮代町 宮代町コミュニティセンター 進修館
	26 水 古河市 ネーブルパーク 平成館
	幸手市 幸手市民文化体育館 アスカル幸手
	27 木 下野市 グリーンタウンコミュニティセンター
久喜市 栗橋文化会館 イリス	
29 土 栃木市 國學院大學栃木学園教育センター	

※予約の必要はありません



# Challenge!

## 中学校



### 一日体験学習会

第1回 6 / 8 **土**

第2回 6 / 22 **土**

8:30 ~ 9:30 受付:本校図書館大会議室

9:30 ~12:30 場所:本校キャンパス

※参加希望日前日迄にインターネット、  
電話、FAXでお申し込み下さい。



### 開催講座

※それぞれの時間帯から一講座ずつ選んでください

		選択1	選択2	選択3	選択4	
6/8 (土)	1 限目 10:00~	1. 英語 It's My Body!	2. 国語 漢字でビンゴ	3. 図工 石膏でつくる ペーパーウエイト	/	
	2 限目 10:40~	1. 英語 It's My Body!	2. 算数 発想の世界 ~面積迷路~	3. 社会 歴史上の人物 のホント		4. 学校案内 保護者対象
	3 限目 11:20~	1. 国語 漢字でビンゴ	2. 算数 発想の世界 ~面積迷路~	3. 図工 石膏でつくる ペーパーウエイト		4. 学校案内 保護者対象
6/22 (土)	1 限目 10:00~	1. 英語 Merry Christmas!	2. 社会 新幹線の歴史	3. 音楽 みんなで演奏しよう トーンチャイムの魅力	/	
	2 限目 10:40~	1. 英語 Merry Christmas!	2. 国語 国学院で ~ちはやふる~	2. 算数 立体感覚をつけよう! ~立体迷路~		4. 学校案内 保護者対象
	3 限目 11:20~	1. 国語 国学院で ~ちはやふる~	2. 算数 立体感覚をつけよう! ~立体迷路~	3. 音楽 みんなで演奏しよう トーンチャイムの魅力		4. 学校案内 保護者対象

### 入試説明会・個別相談会

・第1回 8 / 24 **土**

・第2回 9 / 1 **日**

・第3回 9 / 28 **土**

・第4回 10 / 12 **土**

・第5回 10 / 27 **日**

場所:本校キャンパス

9:00~ 受付

10:00~ 説明・校内見学・個別相談

※予約の必要はありません。

### サイエンスセミナー

7 / 13 **土**

8:00~ 9:00 受付:本校図書館大会議室

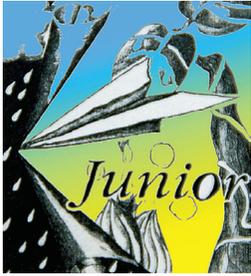
9:00~12:30 場所:本校キャンパス

※6/29(土)迄にインターネット、電話、  
FAXで申し込み下さい。

下記の講座から1・2限目それぞれ1講座ずつ選ん  
で下さい。

#### 開催講座 60分×2講座

講座①	自然にある色素を使って絵の具を作ろう!
講座②	光で楽しむ理科実験
講座③	熱機関について知ろう!
講座④	低温の世界~バナナでくぎが打てる!??~
講座⑤	地層から化石と鉱石を見つけよう!



# 中学校生活始動、輝く生徒たち

新年度が始まって2か月が経とうとしている。生徒会活動が始動するなど、多くの生徒が新年度の生活に慣れてきた。本校では「頭・心・体の力」をバランスよく鍛えるための教育活動を随所で行っているが、今回取り上げる1年生生徒研修は、今後の中高6年間の土台形成の行事である。

## 中高6年間の土台造りを — 1年生生徒研修 —

4月18日(木)～20日(土)の2泊3日で、栃木県立太平少年自然の家において1年生の生徒研修が行われた。中高6年間の土台を形成すべく、挨拶の徹底や、5分前には各プログラムの準備を完了させるといった、基本的な生活習慣の確立、様々な活動を通しての仲間作りや「探究心と行動力」の醸成を目標に生徒たちは活動した。

初日の自然の家では最初「互いを知らおう」というテーマでの討論を皮切りに、学校行事や情報モラルについてのディスカッションが行われた。特に情報モラルに関しては近年大きな問題となることも多く、本校においてもこの教育に熱心に行われている。2日目は学習活動として各教科の授業が行われたほか、午後には「蔵の街ウォークラリー」が開催され、栃木の街でフィールドワークが実施された。各施設や建造物、神社仏閣などを訪れることで、その歴史や魅力を知るとともに、活動を通して仲間との親睦を深めることに繋がった。



緊張する発表の場

3日目は「蔵の街PR」と題して、フィールドワークの内容をまとめ各班に分かれて発表を行い、自然の家の指導主事の櫻井さんより「この発表も栃木市を訪れたくなるような素晴らしいものであり、また、短い時間でこれだけの内容をま



栃木の街を散策



1年2組の生徒たち



1年1組の生徒たち

とめることができたと驚いた」との講評を頂けた。今回の体験を通して生徒たちが成長し、本校を引張っていく存在になっていくことを期待したい。

漬けの生活を送ることになった。今年度も英語研修の他、オーストラリア料理作りやアポリジニ文化体験などのカリキュラムが用意され、生徒たちは外国文化に触れることができ、国際社会で生きていくための基礎を養った。

### 海外語学研修

2月18日から3月3日にかけて中学校ではオーストラリア語学研修が実施された。今回は前年度までとは異なり、リビングストン・クリスチャン・カレッジ(LCC)において研修が実施された。生徒たちは到着後に各ホームステイ先に入り、英語

### 部活動大会結果

▼柔道部  
下都賀地区春季柔道大会  
男子団体 優勝  
男子個人 優勝

- 55kg級優 勝 大野 翔平
- 81kg級優 勝 片山 涼
- 90kg超級準優勝 落合 啓太
- 女子個人 下川 海斗
- 44kg級優 勝 渥美 佳蓮
- 57kg級優 勝 吉田 希音



アンザックスクエア前での集合写真

### 教務日誌抄(中学)

- 7日(火) 美化の日
- 8日(水) 全校朝礼
- 11日(土) 授業参観
- 父母懇談会・父母会総会
- 15日(水) 17日(金) 中間試験(3年生)
- 16日(木) 17日(金) 中間試験(1・2年生)
- 17日(金) 避難訓練 (不審者対策)
- 23日(木) 25日(土) 自然体験学習
- 27日(月) 6月21日(金) 教育実習

令和元年度 中学校ホームルーム委員一覧(前期)						
学年	クラス	ホームルーム委員	体育委員	図書委員	保健委員	環境美化委員
1年	1組	笹本 直希	岩上 拓木	河合 諒斗	増田 瑛多	川端 希
		神谷 乃愛	清水 美結	大阿久琴音	吉田 希音	鏡野 愛依
	2組	久米 悠雅	岡本 怜王	須藤 大智	岩澤 紘	立野岡拓史
		植原 萌	臼井 杏織	高橋 優乃	長田 和子	安住 海帆
2年	1組	山根 史也	片山 涼	桃井隆之介	日野 尋登	小藤 啓史
		市川 沙美	早川 花南	三浦 華穂	坂本 悠歩	澤村 朱羽
	2組	朝妻 優斗	櫛田 崇太	高橋 拓也	堀江 和也	落合 凜良
		江連 凜	阿部 妃花	藤田 佳子	菊池 理央	五月女 椋子
3年	1組	渡辺 雄文	安達 薫	小澤 怜生	徳永 祐太	貴船 新太
		伊藤 媛香	鈴木 風	長本 朋夏	鳥羽万里佳	寺内 心花